

された質の高い学びの実現を目指す。また、各教科等の特質や学習過程を踏まえ、ICTを積極的に活用し、児童生徒が分かりやすい授業を実現するとともに、確かな学力の向上を効果的に育成していきます。

○体力・運動能力の向上

体力は人間の発達・成長を支え、創造的な活動をするために大切な役割を果たすことから、将来を担う児童生徒の体力を向上させることは、坂町の未来の発展のためにも重要であると考えます。

今後、各学校の実態を踏まえ、「体力づくり改善計画」を作成し、体育・保健体育の授業をはじめ、学校教育活動全体を通して、体力・運動能力の更なる向上に努め、児童生徒が心身ともに健やかで安全に成長していくことができ、取組を推進していきます。

○防災教育の推進

平成30年7月豪雨災害の経験や教訓を生かした防災教育を推進し、生涯にわたる防災対応能力の基礎を育成するとともに、復興に向けて心身ともにたくましく生き抜く力を

育む防災教育を推進します。

推進に当たっては、教育活動全体を通して、自然災害についての理解を深め、災害時に的確な思考・判断に基づく適切な意志決定や行動選択ができる力を育成します。また、自他の生命を尊重する心を育て、学校・家庭・地域の安全活動に進んで参加・協力・貢献できるような資質や能力を養い、能動的に防災に対応することのできる人材を育成していきます。

○特別支援教育の推進

児童生徒の自立と社会参加を一層推進していくために、児童生徒一人一人の教育的ニーズを的確に把握し、ユニバーサルデザインに配慮した教育環境を充実させるとともに、適切な指導や支援を行います。

このため、各学校で「個別の教育支援計画」及び「個別の指導計画」を作成し、効果的に活用するとともに、特別支援教育コーディネーターを中心に校内体制を整え、関係機関等との連携を積極的に進め、研修の充実や指導内容、指導方法の改善を進めていきます。

○ICT教育の推進

次代を切り拓く子供たちには、情報活用能力をはじめ、言語能力や数学的思考力など、これからの時代を生き抜いていく上で基盤となる資質や能力を確実に育成していく必要があります。そのためにもICT等を活用して、「公正に個別最適化された学び」を実現していくことが不可欠です。

このため、本町では各学校に整備いただいたICT環境とICT機器を最大限に活用し、教員のICT活用指導力の向上を図り、情報モラル教育をはじめとする情報教育の充実など、ハード・ソフトの両面からICT教育を推進していきます。

○グローバル人材の育成

グローバル化が進展する中、世界共通の価値観や世界規模の課題に対応する姿勢を育み、持続可能な社会の創り手となるために必要な資質や能力を身に付けることが求められています。

坂町で育ったことに誇りを持ち、胸を張って坂町を語り、国際社会で活躍できるよう、語学力やコミュニケーション

ション能力を育むとともに、自らの考えや意見を伝え、主体性や創造性、責任感、チャレンジ精神をもって行動できる能力や態度を育成します。また、異なる文化や価値観を理解し、国際社会の平和や発展に貢献する人材を育成していきます。

○生徒指導体制の確立

児童生徒を取り巻く社会環境が大きく変化する今日、問題行動の未然防止や早期発見・早期解決と健全育成を一体的に捉え、児童生徒一人一人の規範意識を高め、自己を律し社会的自立を促進する生徒指導体制の確立を図ります。

また、学校・家庭・地域・関係機関等が互いに連携し、それぞれの教育力を生かした開かれた生徒指導を推進するとともに、校内における教育相談体制の充実を努めます。

○保育園・こども園・小・中学校連携・接続の推進

町内の保育園・認定こども園、小学校、中学校間が円滑に連携・接続し、子供の発達や成長段階にあわせた教育の連続性、一貫性を確保し、子供に対して体系的な教育が組織的に行われることが重要です。

このため、保育園・認定こども園と小学校が連携しながら、互いの教育・保育を理解し、見通しをもって、子供の育ちと学びを連続させていく連携体制の構築と教育内容の充実を図ります。

また、小・中学校では9年間の教育課程を系統的、継続的な一つのまとまりとして捉え、学校間の円滑な連携・接続を確保し、心身ともに健康で、子供たちの発達段階に応じた「生きる力」を育成していきます。

○地域とつながる学校づくりの推進

学校と地域が学校の目標を共有し、一体となって地域の子供たちを育てていくことは、子供の豊かな育ちを確保するとともに、地域の絆を強め、地域づくりの担い手を育てて

いくことにもつながります。

このため、町内各学区において、地域住民や保護者等が学校運営に参画するコミュニティ・スクールを導入し、学校と地域が連携・協働しながら一体となって子供たちの成長を支える「地域とともにある学校づくり」を推進していきます。

○安全・安心な学校環境の整備

学校施設は、未来を担う子供たちが集い、生き生きと学び、生活をする場であるとともに、地域住民にとっては生涯にわたる学習、文化、スポーツなどの活動の場であり、災害時等には避難所としての役割を果たす重要な施設です。

令和2年度に着工した町内各学校のトイレ改修工事も終了し、安全で快適な教育環境の充実が図られ、また学校が避難所等で利用される場合も、子供からお年寄りまで安心して使用できるトイレ環境が整備されました。

引き続き、学校施設の老朽化対策として策定した「長寿命化計画」に基づき、効果的・効率的に長寿命化を図り、良好な状態の維持や安全

性の確保に努めていきます。

生涯学習

○生涯学習社会の推進

社会の急激な変化を背景に、価値観の多様化する中で長い人生を生き生きと生きるため、従来の学校中心の教育が見直され、あらゆる世代、すべての生活の場における生涯にわたる学習が重視されています。

そのため、町民一人一人が生涯を通して学ぶことのできる環境の整備、多様な学習機会を提供、学習した成果が適切に評価されるための仕組みづくりなど、生涯学習社会の実現を目指した取組を推進していきます。

○生涯学習環境の整備

学習活動のさらなる充実を図るため、学習意欲をもつ誰もが、それぞれのライフスタイルに合わせて、いつでも、どこでも、気軽に学べる環境づくりを支援します。

地域の小・中学校、町民センターや図書館などの公共施設が身近な学習拠点として、また交流の場として活用されるよう

に、多様化・高度化する町民の学習の内容や学習方法に対応した施設整備や施設の連携、設備等の充実を図るとともに、活用の利便性に努めます。

また、Sunstar Hall（町民交流センター）においては、町民に親しまれ、スポーツ・文化活動の交流拠点として活用されるよう関係機関等とも協力し、利用促進に努めるとともに、防災の拠点として、施設の適切な点検及び維持管理に努めていきます。

○生涯学習推進体制の確立

社会の変化や町民の学習ニーズに応じた学習機会の提供や、学習活動をより豊かで魅力的なものとするため、中心的役割を担う指導者及びコーディネーターの確保と育成に努め、生涯学習を推進する体制の確立に努めていきます。

また、講座参加者が継続して活動ができるよう自主グループの育成や生涯学習に関係する機関・団体間の連携・協力体制の構築を図ります。

○図書館運営の充実

図書館は、地域の情報の拠点としての役割を果たすため、蔵書・資料などの計画的

な収集・整備に努め、誰もが知識や情報を得ることができ、環境を整えていきます。

昨年は、「図書システム」の改修及び館内の空調機を更新しました。引き続き、図書館サービスの資質向上に努めていきます。

また、子供の読書活動については、改定した「第3次坂町子ども読書活動推進計画」に基づき、これまでの成果と課題及び子供を取り巻く社会環境の変化を踏まえ、家庭・地域・学校など社会全体で、子供の読書活動を推進していきます。

○生涯スポーツ社会の振興

町民の誰もが生涯を通じていつでも身近にスポーツに親しむことができる環境を整備し、幸福で豊かな生活を営むことができる生涯スポーツ社会の実現を目指します。

推進に当たっては、坂町体育協会や関係機関等と連携・協力し、「坂町悠々健康ウォーキング大会」をはじめとする各種スポーツ大会や主催事業を開催し、町民のスポーツ活動を通じた体力増進・健康維持の機会の充実を図ります。また、昨年開催予定であつ

○青少年の健全育成

青少年の健全な育成は、青少年が、豊かな人間性を育み、心身ともに健やかに成長するとともに、社会とのかかわりを自覚しながら、次代の社会の担い手として自立することを目指しています。

このため、青少年育成坂町民会議や学校等と連携し、「あいさつ運動」や「道徳作文」、「青少年の主眼」などへの参加を促進し、あらゆる機会を捉えて、他人を思いやる心や善悪の判断などの基本的倫理観を養い、社会的なマナーを身につける等の健全な育成に努めていきます。